


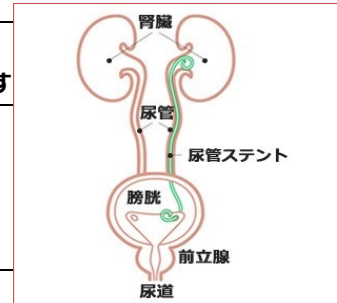

経尿道的腎尿管/膀胱結石破砕術 (TUL/VL) を受けられる方へ

主治医 主治医以外の担当者 担当看護師 担当薬剤師 担当栄養士

患サポチェック:

患者さん氏名

様

	入院日	手術当日		手術後1日目	手術後4日目～退院日
		手術前	手術後		
治療 処置 検査	既に排石されているかもしれない患者さんは、お知らせください。CT検査で結石の残存を確認します。	・手術室入室時間により点滴をします (点滴をする前に手術着に着替えます)	・点滴をします ・術後数時間酸素マスクをつけます	・必要時採血、レントゲン があります	 尿路感染の発熱がおちつくまで抗生剤の点滴を行います。自分でおしっこが出せて、血尿や発熱、排尿時の違和感が落ち着いたら退院となります。
食事	・夕食まで食事が出ます ・21時より禁食です	・飲水は朝7時まで可能です	・帰室後2時間からベッドアップし飲水が可能です(全身麻酔は3時間後)	・朝から食事開始です	・飲み物や食事の制限はありません
薬	・常用薬を薬剤師が回収します	・お薬は中止となります ・麻酔科から指示があったお薬は7時までに水で内服して下さい		・常用薬がある方は朝から内服再開します	尿管ステントの違和感、排石による血尿は痛み止めの内服や座薬で治療します
排泄		・手術着に着替える前にトイレをすませてください。	・尿道カテーテルが入っています	・血尿の程度により尿道カテーテルをぬきます ・尿道カテーテルを抜いた後は尿の性状を確認します	
活動 清潔	・できるだけお部屋でお過ごし下さい ・シャワー浴	・入れ歯、アクセサリー、コンタクト貼付物を外してください ・歩いて手術室にむかいます	・ベットで病室に戻ります ・下肢の感覚が戻ったら寝返り可能です ・帰室後6時間からベット上で座位可能です(全身麻酔は3時間後)	・シャワー浴可	
説明	・病棟や病室内の説明があります ・看護師が病歴などを聞きます ・手術について説明があります ・麻酔科医の往診があります ・手術室の看護師が訪室します	・付き添いが必要なご家族の方は病棟でお待ちください ・通常、ご家族はご自宅で待機していただきます。	・痛みや尿道カテーテルの違和感がある場合は鎮痛剤を使用します ・ご自宅待機のご家族は、事前にご指定いただいた連絡先にスタッフから手術の経過説明をお電話でご報告します。	《退院の目安》 ・尿道カテーテルを抜いた後、血尿が濃すぎず、自分で排尿できれば退院になります 《退院後の注意点》 ・体の中の尿管ステントは外来で膀胱鏡で見ながら抜きます ・尿路感染を予防するため1日1.5リットルの水分を摂ってください ・38度以上の発熱や、入院時より明らかに濃い血尿が出た場合はご連絡ください	
その他	・必要物品：入院時に必要な物品はレンタルのご用意があります不明な点はお質問ください			連絡先 03-3625-6381 上記、療養計画について説明を受けました 年 月 日 本人または家族の署名	

特別な栄養管理の必要性： 有 無 DPC説明済

※この経過内容は、当院での標準的な診療内容を記載しています。経過には個人差があるため、この経過通りに進まないことがあります。その都度対応しますのでご安心ください。

改訂日2023/5同愛記念病院泌尿器科